

HPモジュラークーリング システムG2フックアップキット インストール インストラクション



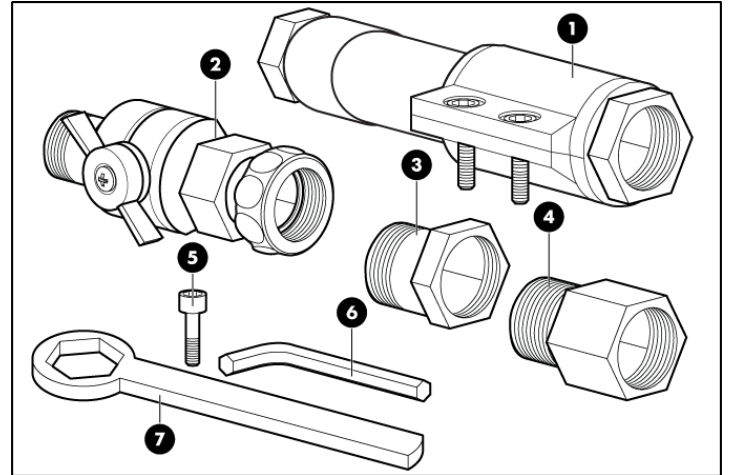
このキットについて

HPモジュラークーリングシステム (MCS) G2ラックを設置する前に、MCSの設置位置にある施設の給排水管にこのキットを取り付ける必要があります。

設置できる位置については、HPのWebサイト <http://www.hp.com/go/rackandpower> (英語) にある『HP Modular Cooling System G2 Site Preparation User Guide』を参照してください。

キットの内容

このキットには、以下の品目が含まれています。



番号	説明 (数量)
1	メイン ホース アセンブリ* (2)
2	ボールバルブ アセンブリ (2)
3	全面座カップリング (2)
4	アダプタ (2)
5	M6ネジ (4)
6	M5六角L型キー (1)
7	キャップレンチ (1)
**	ホースレンチ (1)
**	ネジ緩み止め剤 (1)

*正しい縮尺で描かれているわけではありません。メイン ホースの実際の長さは、約3.5mです。

** 図には表示されていません。

施設の給排水管の後ろに取り付けるボールバルブは、お客様がご用意ください。

必要な工具

取り付けには以下の工具が必要です。

- ホースレンチ (キットに同梱)
- キャップレンチ (キットに同梱)
- M5六角L型キー (キットに同梱)
- (オプション) 弓のこ

© Copyright 2009 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

本書の内容は、予告なしに変更されることがあります。HP製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、脱落に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外で使用される場合は、仕様の変更を必要とすることがあります。

本書に掲載されている製品情報には、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

製品番号 463071-192
2009年3月 (第2版)

ウォーター フックアップ キットの 取り付け

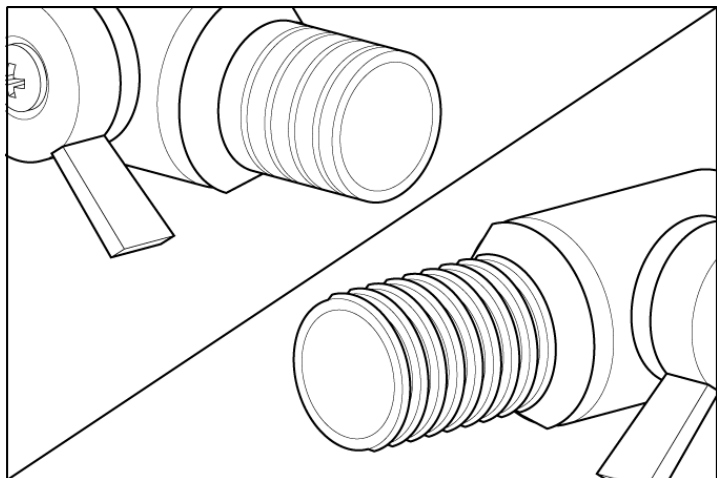
1. 施設の給排水管の接続箇所を確認して、アダプタを取り付ける必要があるかどうかを判断します（2ページの「配管を確認する」を参照）。
2. 必要な場合は、アダプタを取り付けます（2ページの「アダプタを取り付ける」を参照）。
3. 施設の給排水管の接続部に全面座カップリングを取り付けます（2ページの「全面座カップリング ニップルを取り付ける」を参照）。
4. MCS G2ユニットのT型接続部のキャップを外します（3ページの「MCS G2ユニットのT型接続部のキャップを取り外す」を参照）。
5. メイン ホースをMCS G2ユニットに取り付けます（3ページの「MCS G2ユニットにメイン ホースを取り付ける」を参照）。
6. 施設の給排水管の接続部に取り付けした全面座カップリングにボールバルブ アセンブリを取り付けます（3ページの「施設の給排水管にボールバルブ アセンブリを取り付ける」を参照）。
7. メイン ホースをボールバルブ アセンブリに取り付けます（3ページの「ボールバルブにメイン ホースを取り付ける」を参照）。
8. 各接続部で水漏れがないか調べます。水漏れを発見したら、その接続箇所を漏れが止まるまで少しずつ締めます。

以上で取り付けは完了です。

配管を確認する

施設の給排水管の接続部には、約2.5cmのスレッド部分があればなりません。

使用する施設の給排水管の接続部のスレッド部分が平行になっているか（平行ネジ）、先細りになっているか（テーパネジ）を確認します。



接続部が平行ネジの場合（BSPP-1インチ、BSP-1インチ、またはG1）は、全面座カップリングの取り付け手順（2ページの「全面座カップリング ニップルを取り付ける」を参照）に進んでください。

接続部がテーパネジの場合（NPT-1インチ、またはNPTF-1インチ）は、「アダプタを取り付ける」（2ページ）に進んでください。

アダプタを取り付ける

施設の給排水管の接続部がテーパネジの場合（NPTまたはNPTF）は、アダプタ（テーパ-平行）（キットに同梱）を取り付ける必要があります。

1. アダプタ（テーパ-平行）（NPT-1インチ-G1）を施設の給排水管のテーパネジに取り付けて締めます。

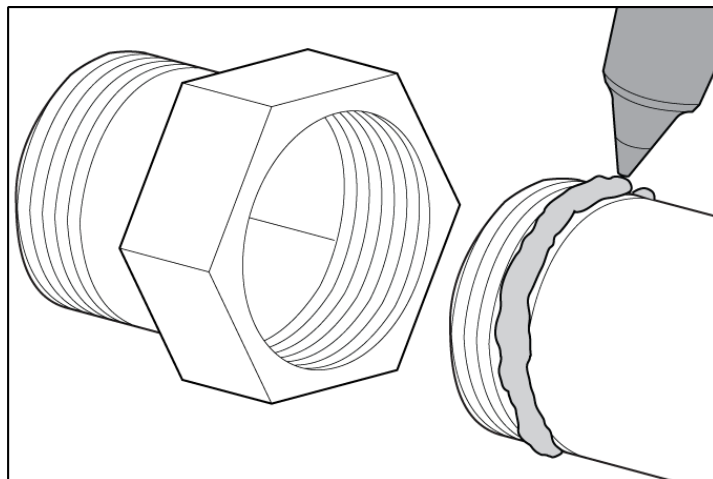
2. 配管用のテープまたは施設で使用されているサプライ品で、アダプタを施設の給排水管に固定します。
3. 全面座カップリングの取り付け手順（2ページの「全面座カップリング ニップルを取り付ける」を参照）に進みます。

全面座カップリング ニップルを取り付ける

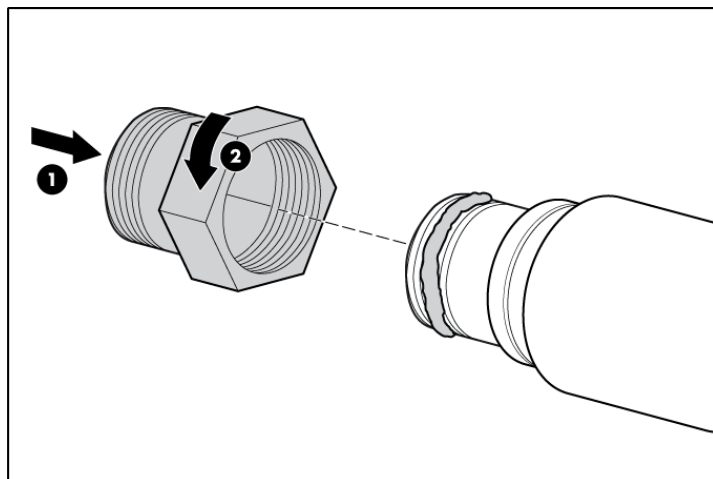
注：アダプタを施設の給排水管に取り付けた場合は、ネジ緩み止め剤をアダプタの平行ネジに塗付してください。

1. 施設で通常使われている方法と資材を利用して平行ネジの部分と互いに接合するか、またはキットに同梱されているネジ緩み止め剤を塗ります。施設の給排水管のG1スレッドを3つ以上、完全にカバーするように慎重に塗付します。

パイプの平行ネジの先端の2つのスレッドには、ネジ緩み止め剤を付けないようにしてください。



2. 全面座カップリングをコネクタに取り付け、締めます。

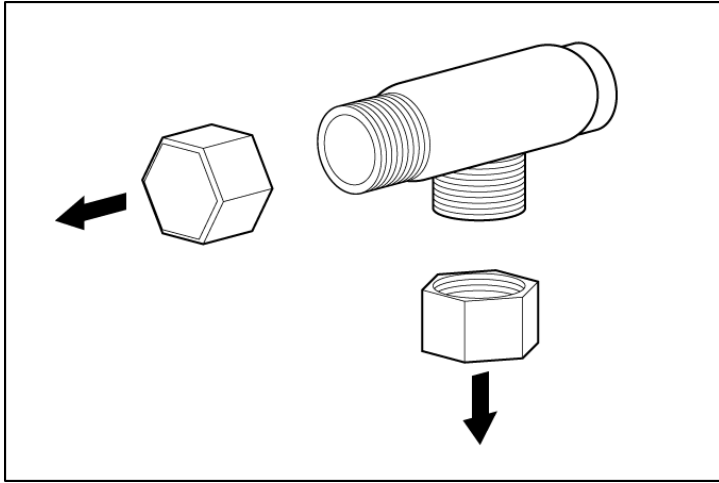


注：しっかりと固定するためには、ネジ緩み止め剤を塗付した部分を一晩そのままにしておくことをおすすめします。

3. ネジ緩み止め剤が固まるように2時間以上そのままにしておきます。

MCS G2ユニットのT型接続部のキャップを取り外す

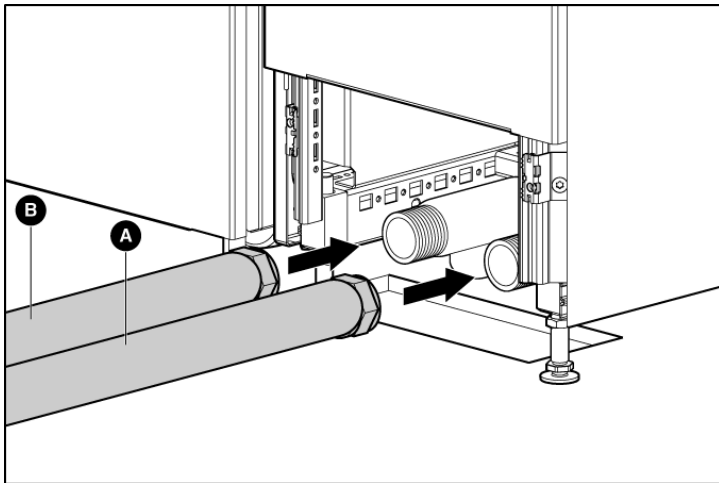
メイン ホースをフリー アクセス フロアの穴を通して取り付けなのか、それとも床の上を這わせて取り付けなのかを決めます。



- フリー アクセス フロアの穴を通してホースを配管する場合は、キャップ レンチを使用して、T型接続部の下側のキャップを取り外します。T型接続部のサイドのキャップが取り付けられていることを確認してください。
- ホースを床の上で這わせる場合は、キャップ レンチを使用して、T型接続部のサイドアームのキャップを取り外します。T型接続部の下側のキャップが取り付けられていることを確認してください。

MCS G2ユニットにメイン ホースを取り付ける

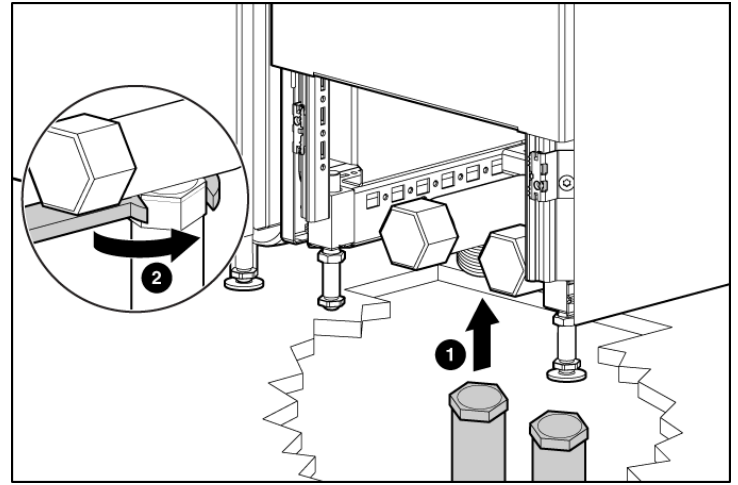
- バイトン ガasketを使用してメイン ホースをMCS G2ユニットのT型接続部の該当する側に取り付け、手で締め付けます。



番号	コンポーネント	機能
A	主給水管	MCS G2ユニットに冷水を供給します。
B	主排水管	MCS G2ユニットから温水を排出します。

△ 注意： 接続部を締めすぎないでください。締めすぎると、バイトン ガasketが損傷することがあります。

- キットに同梱のホース レンチを使用してさらに少し締めます。

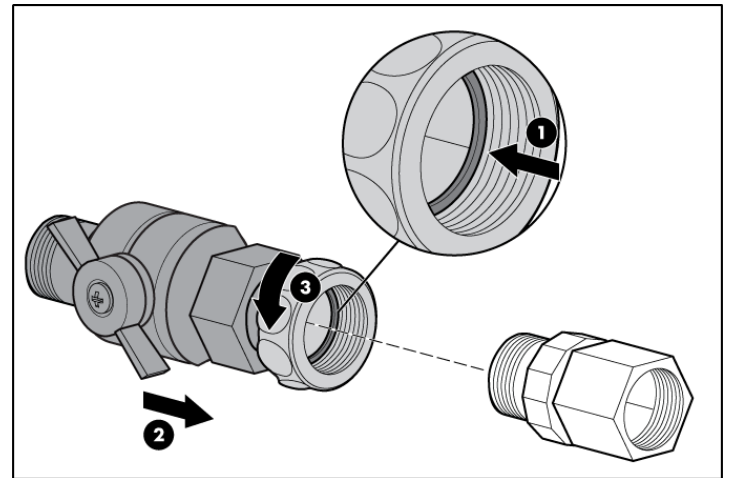


施設の給排水管にボール バルブ アセンブリを取り付ける

- アラミド ガasketをボール バルブ アセンブリのスイベル ナットに挿入します (1)。
- ボール バルブの付いた全面座カップリング ナットを、施設の給排水管の接続部に取り付けられた全面座カップリング ニップルに取り付けます (2)。

注： アラミド ガasketは膨張することで、接続部を封印します。このため、スイベル ナットを締める際に必要以上の力を加える必要はありません。

- ボール バルブの向きを最終位置に合わせて、接続部を締めます (3)。

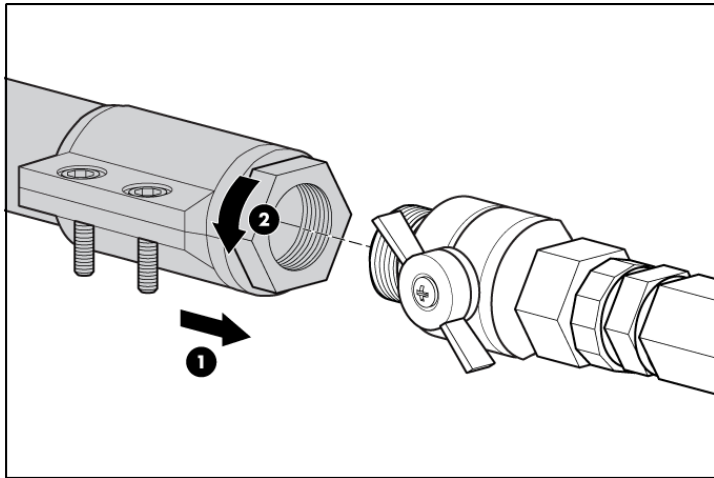


ボール バルブにメイン ホースを取り付ける

- メイン ホースのクラム シェル側をボール バルブに緩めに取り付け、ホースを短くする必要があるかどうかを判断します。短くする場合は、「ホースを短くする」を参照してください。
- ホースの長さが適切な場合は、メイン ホースのクラム シェル側をボール バルブに接続します。ホースがねじれていないことを確認します。

△ 注意： 接続部を締めすぎないでください。締めすぎると、バイトン ガasketが損傷することがあります。

3. バイトン ガasketを、それ以上回せなくなるまで手で回してボールバルブに固定し、ホースレンチを使用してさらに少し締めます。

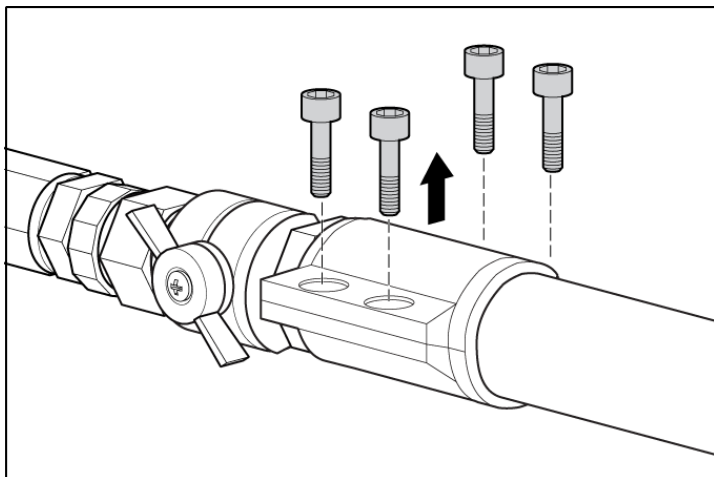


4. 各接続部で水漏れがないか調べます。水漏れを発見したら、その接続箇所を漏れが止まるまで少しずつ締めます。

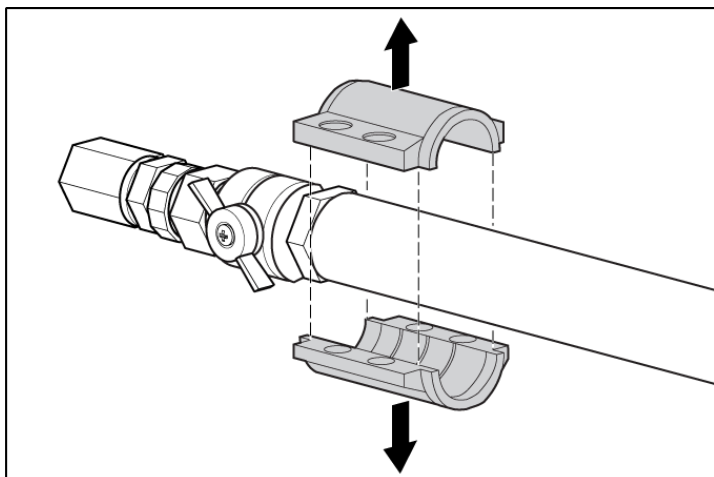
以上で取り付けは完了です。

(オプション手順) ホースを短くする

1. L型キー (キットに同梱) を使用して、クラムシェルクランプの4本のM6ネジを取り外します。すべてのネジが均等に緩み、外せるようになるまで、各ネジを1回りずつ回していきます。ネジは、後で取り付けることができるように保管します。

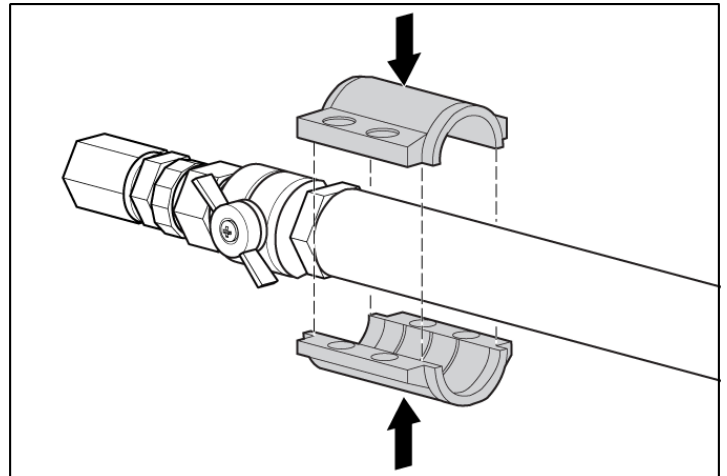


2. ホースからクラムシェルクランプを取り外します。

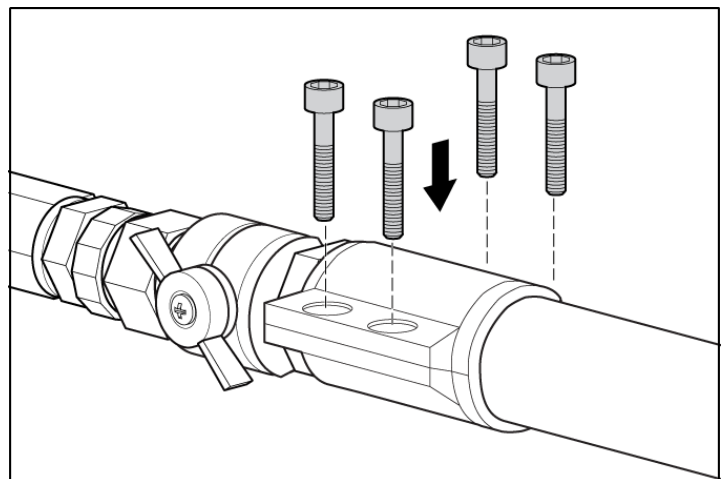


3. 弓のこを使って、ホースを希望の長さに切ります。

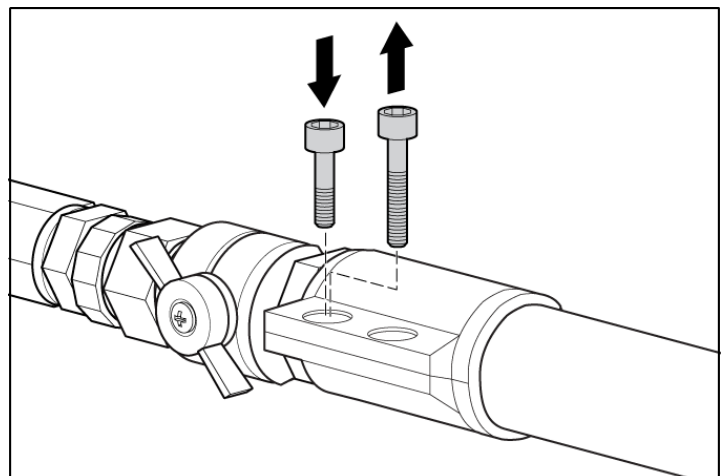
4. ホースにクラムシェルクランプを取り付けます。



5. キットに同梱の4本の長いM6ネジを挿入して、クラムシェルクランプをホースに固定します。



6. L型キーを使用して、長いM6ネジを1回りずつ締め、4本のネジがすべて均等に締まるようにします。クランプがしっかり締まっていないと、4本の短いM6ネジが届きません。
7. 長いM6ネジを元の短いM6ネジと交換します。作業は1つの穴ごとに進めます。



8. 4本の長いM6ネジをすべて元の短いM6ネジと取り替えたら、L型キーを使用して各ネジを完全に締めます。

以上で取り付けは完了です。